

海部南部水道企業団定例会

令和6年度決算、2億4125万円の黒字

海部南部水道企業団定例会が招集され、令和6年度決算が賛成多数で可決されました。

令和6年決算は、2億4125万円の黒字でした。黒字のうち、1000万円を減債基金に積み立て、1億5000万円を建設改良積立金へ積み立てることも併せて賛成多数で承認されました。

愛知県水の基本料金は9600万円安くなっている

質疑の中で、愛知県水の基本料金は平成12年に比べ9600万円も支払いが減っていることがわかりました。

借金の返済利息は2億702万円減少

平成12年の大幅な値上げの際には、庁舎を建て替えるため高額の借金をし、その返済が増えるからとの理由でした。

令和6年度利益の状況		
繰越利益 当期利益	減債積立金へ 積立	建設改良積立金 へ積立
8785万円 2億4150万円	(1000万円)	(1億5000万円)
令和7年へ繰越		
繰越利益	減債積立金	建設改良積立金
1億6911万円	1億6000万円	4億1961万円

承認基本水量（トン m ³ ）		
平成12年	令和元年	令和6年
40000	35900	33600
愛知県水の基本料金の基準 1トン当たり15000円の経費削減になります。平成12年に値上げした時から6400トン減少しているため9600万円の支払いが軽減されています。		

返済利息支払（円）

平成12年	令和元年	令和6年
2億2427万円	3749万円	1725万円
庁舎や管路敷設の借金の利息 平成12年に値上げした時から高額の借金返済が完了しているため2億702万円の支払いが軽減されています。		

質疑の中で返済利息が2億702万円も減っていることがわかりました。

「利益は、水道代の値下げに」と反対

日本共産党河合かつぺい議員（愛西市）、なす英二議員（弥富市）は反対しました。

人口減少、供給件数は増加

平成12年から人口は減少しているが件数は増加している。増加分の約6割が弥富市で3割が佐屋地区となっていることが質疑の中で明らかになりました。

給水件数（水道メーター数）

	平成12年	令和元年	令和6年
合計	32,079	40,473	41,959
立田地区	2,404	2,725	2,771
佐屋地区	10,616	12,711	13,171
弥富市	16,478	21,933	22,833
飛島村	1,929	2,307	2,380
蟹江町一部	652	797	804

広域化を進めるため、愛西市と企業団との勉強会を行う

議会終了後の全員協議会では、広域化のために愛西市水道と海部南部水道企業団との勉強会を立ち上げて、意見交流を行っていくとの報告がありました。

愛西市の佐織地区、八開地区を企業団へ合併を進めるのかを協議をします。将来の愛西市の市民が負担増となることは問題です。どのような勉強会を行っていくのかを公開を求めています。